

安心 誰もが健やかに暮らせる安心と安全のまちづくり

(1) 誰もが安心して暮らせる地域社会の構築

④高齢者が生きがいをもって健やかに暮らせる環境をつくる



現状と課題

- ◆高齢化の進展により、ひとり暮らし、老老介護、地域の中での孤立など、高齢者をとりまくさまざまな生活環境への対応が求められています。
- ◆高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施を推進し、高齢者一人ひとりの特徴に応じた健康づくりと介護予防等を通じた地域づくりを進める必要があります。
- ◆高齢者の経験や能力を活かし、地域で活躍できる環境づくりは、介護予防、生きがいづくりの視点からも求められています。
- ◆高齢化と人口減少に伴い、介護の担い手が不足しており、人材の育成および確保のための取組が必要です。
- ◆複合的課題を抱える世帯が増加しており、地域全体で高齢者の生活を支えるシステムの推進が必要です。

施策の方針

高齢者の身体的、精神的および社会的な特性を踏まえ、高齢者一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな保健事業と介護予防事業に取り組みます。

高齢者が住み慣れた地域で、健康でいきいき暮らせるよう、生きがいづくりや健康づくりを推進するとともに、支援や介護が必要となっても安心して生活できるまちづくりを進めます。



介護予防教室